

2012年12月3日
三菱UFJニコス株式会社
JR東日本メカトロニクス株式会社

**横浜の商業施設「ランドマークプラザ」「クイーンズタワーA ショップ＆レストラン」約150店に、
端末一台で様々な決済処理が可能なクラウド型マルチ決済システム「J-Mups」を導入！
～カード・銀聯・Suica・ジェイデビットの4方式のオール・イン・ワン端末約190台を一斉投入！～**

三菱UFJニコス株式会社(東京・千代田、和田哲哉社長)とJR東日本メカトロニクス株式会社(東京・渋谷、鈴木俊一社長)は、三菱地所株式会社・三菱地所ビルマネジメント株式会社が運営する商業施設「ランドマークプラザ」「クイーンズタワーA ショップ＆レストラン」の約150店を対象に、クラウド型マルチ決済システム「J-Mups(ジェイマップス)」を導入し、クレジットカード・銀聯カード・Suica電子マネー・ジェイデビット(J-Debit)の4つの決済が同一端末で処理できるサービスを、11月1日からスタートしました。

「ランドマークプラザ」「クイーンズタワーA ショップ＆レストラン」は、横浜みなとみらい21地区のショッピングモールで、今や同エリアの“シンボル”となっている「横浜ランドマークタワー」に併設され、ファッショングoods・飲食などの店舗群で構成されています。今般、三菱地所・三菱地所ビルマネジメントでは各店舗での決済手段が増えることによる顧客サービスの向上を期待し、「J-Mups」の採用を決め、クレジットカード・銀聯カード・Suica電子マネー・ジェイデビットの“オール・イン・ワン”対応を始めたものです。

また、「J-Mups」は三菱UFJニコスとJR東日本メカトロニクスが共同で開発、専用のコンピューターサーバーに決済アプリケーションを集約し、加盟店に設置の決済端末からインターネット経由で利用(決済)できる仕組みとなっています。また、販促サービス(ポイントプログラムや電子クーポン等)のアプリケーションを追加できる「拡張性」、「決済端末の低価格」「高セキュリティ」「クレジットカードの高速処理」を実現した画期的なシステムで、“次世代型の加盟店インフラ”を目指し、普及に注力しているものです。

なお、今年7月始動の「J-Mups」として、本件が初の“ジェイデビット導入”となります。三菱UFJニコスとJR東日本メカトロニクスでは、「J-Mups」の普及を加速させていきたいと考えているものです。

以上

※「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

■「J-Mups」導入に関する加盟店様からのお問い合わせ先

三菱UFJニコス加盟店デスク TEL0570-00-2700

JR東日本メカトロニクス営業本部 TEL03-5365-3628

オフィシャルサイト <http://j-mups.com/>

＜参考資料＞

□ 「J-Mups(ジェイマップス)」概要

1. 主な特長

- (1) 拡張性 : クレジットカード・銀聯カード・交通系電子マネーの他、各種規格の電子マネーに対応。
加盟店独自のポイントプログラムやクーポン等のサービス機能も提供可。
- (2) 低価格 : 従来に比べ低価格な決済端末・非接触型リーダーライター。POSレジにも接続可。
- (3) 高セキュリティ : 端末側にセンシティブ情報を残さない安全性に優れた設計。
- (4) 高速処理 : クレジットカードの処理速度が1~2秒 (一般的なアナログ回線の場合 10~20秒)

2. 端末イメージ

